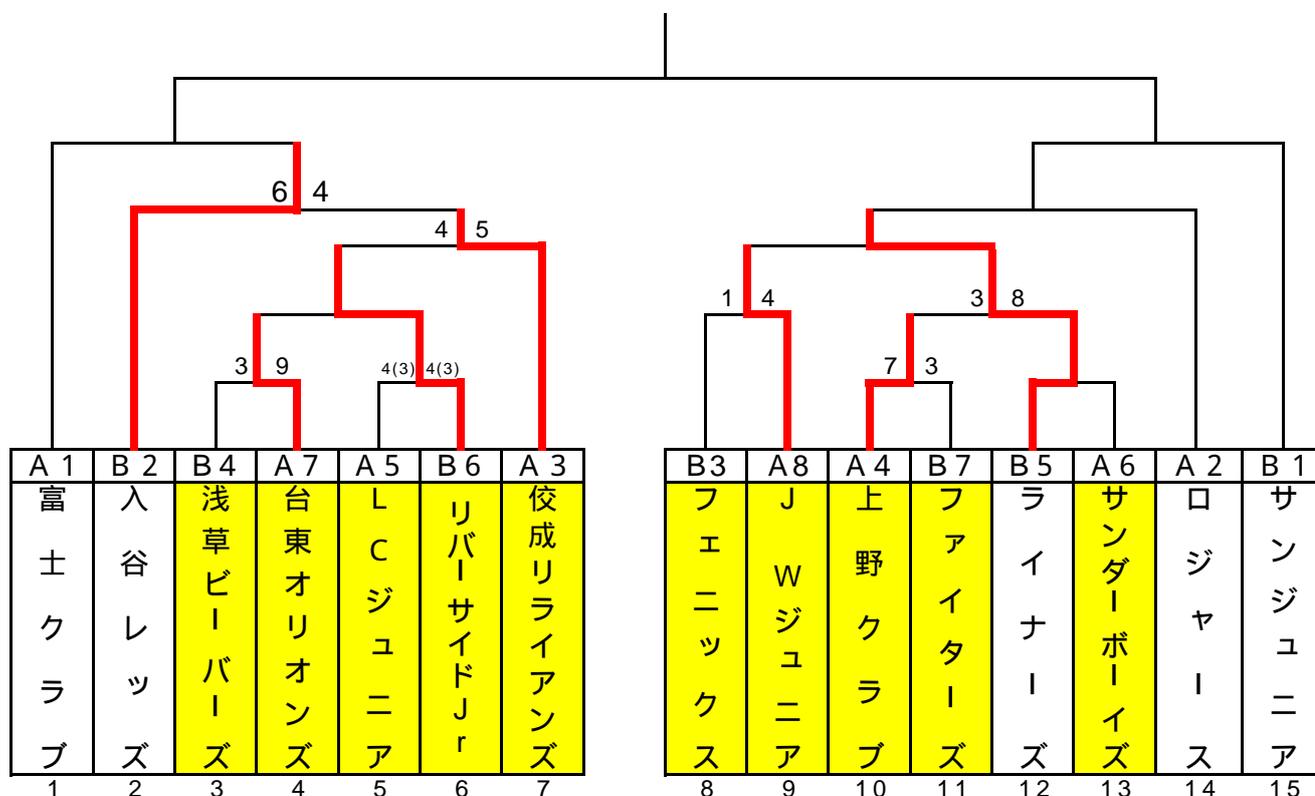


教育リーグ優勝決定トーナメント



教育リーグ 特別条項

- 1 メンバー表提出において、規定記載エリアを越える人数を登録することは認めない。
- 2 リーグ戦のみ、1イニング9人目のバッターが終了次第攻守交代とする。
- 3 ボークは指導のみとする。
(ただし、ボークと認められる行為があった時に試合をストップさせ、審判より当該選手及び監督に説明を行う)
- 4 コーチーズボックスに大人・高学年が付き添うことを認める。(ただしあくまでも指導という意味です)
- 5 危険防止のため、ホームスチールは禁止とする。(プレーは元に戻す)
- 6 イニングの合間の投球練習ではキャッチャーが準備中の時には控え選手が受けることを原則とするが、チームの事情を考慮し、大人が受けることを認める。
また、控え選手が受けるときは必ずキャッチャーマスクを着用すること。
- 7 試合時間は70分とし、勝ち逃げ防止の東連方式(レギュラーと同じ)とする。
- 8 点差によるコールドゲームは設けない。
- 9 審判は当該審判とする。(決勝トーナメントについては別途決定をする)
- 10 上記以外のことについては公認野球規則及び平成20年度大会要綱(学童)を適用する。
- 11 教育リーグの少年球場においては、ボールデットゾーンを設けず、グラウンド内で観戦を認める。

